

# 富山新聞

2018年(平成30年)  
4月14日(土)

## 県中小企業経営モデル

### コンチネンタル指定

今年度の県中小企業経営モデル企業指定書交付式は13日、県庁で行われ、伍嶋二美男商工労働部長が板金加工業のコンチネンタル(富山市)の岡田幸雄代表に指定書を手渡した。

同社は先駆的な経営管理システムを持つ企業として、生産管理システムで事務の効率化や生産性の向上



伍嶋部長(左)から指定書を受け取る岡田代表 県庁

を目指している点や、受注から加工、配送までをワンストップで対応し、納期短縮とコスト削減を図っている点が評価された。

伍嶋部長は「生産管理の方法をトータルでマネジメントでできるのは、経営者として素晴らしい」と述べた。岡田代表は「ITを使うと無駄が利益に変わった」と話し、かつて勤めていた呉服問屋での経験も生きたと振り返った。

指定制度は、経営管理が総合的に良好で、経営革新などの実績がある中小企業を模範的企業として育成すること、他の中小企業の経営意欲を喚起するのが狙い。同社を含め、指定企業は27社となった。

# 北日本新聞

2018年(平成30年)  
4月14日  
上曜日

や生産性の向上を図り、毎月約3500種類の製品を少量多品種で生産している。受注から配送までワンストップで対応できる体制を整え、納期短縮につなげている。

伍嶋二美男商工労働部長から指定書を受け取った岡田社長は「中小企業でしかできない仕事を大切にしたい。今後ITを活用し、効率化を押し進めたい」と語った。

県は同社の生産現場の見学会や講習会を企画し、取り組みを他の企業に紹介する。モデル企業の指定は27社目。

### 中小経営モデル企業 コンチネンタル指定

県が交付式

県は本年度の「中小企業経営モデル企業」に板金加工のコンチネンタル(富山市水橋沖、岡田幸雄社長)を指定した。13日に県庁で指定書の交付式が行われた。

同社は全社的に生産管理システムを導入。事務の効率化



伍嶋部長から指定書を受け取る岡田社長(右) 県庁